

彙報（令和三年度）

〔委員会〕

書陵部委員会 令和四年二月二十八日書類送付 書面にて質疑（新型コロナウイルス感染症拡大防止のための東京都まん延防止等重点措置中による）

委嘱委員（令和三年度）

白石太一郎（大阪府立近つ飛鳥博物館名誉館長）

宇野茂彦（中央大学名誉教授）

五味文彦（東京大学名誉教授）

今西祐一郎（九州大学名誉教授）

佐藤 信（東京大学名誉教授）

藤原克己（武蔵野大学特任教授）

〔図書課関係〕

一 収書

- (一) 購入図書 三部 三点
- (二) 寄贈図書 五部 六点
- (三) 雑件取得図書 五五部 六一点

二 調査・整理

- (一) 桂宮本 六一七点
- (二) 有栖川宮本 四七点
- (三) 九条家本 二四八点
- (四) 木戸家本 一二二点
- (五) 新収本 五九〇点
- (六) 書陵部本蔵書印

三 出版

- (一) 『コロタイプ複製伏見院御文類』卷三・卷四・解説一冊
三月四日刊行（便利堂製作） 七〇部
- (二) 『図書寮叢刊 九条家歴世記録』六 三月八日刊行
二八五部（一五五部 菊葉文化協会製作 明治書院市販）
- (三) 『書陵部紀要 第七十三号』・『同 陵墓篇』各一冊 三月四日刊行
九〇〇部（『陵墓篇』一一七〇部）
- 四 複本作成

(一) マイクロ撮影

東山御文庫本

一四〇〇フィート

(二) デジタルデータ作成

書陵部所蔵資料画像公開関係

一三三九一枚

五 調査

〔都外〕京都御所東山御文庫

六 視察・小展示会

(一) 視察

(二) 小展示会(オンライン開催)

七 図書・特定歴史公文書等

(一) 図書

閲覧(含複製本)

閲覧(含複製本) 一六〇人

複写 一二九件

一八三三点

展示出品 五件

一八八点

掲載(含電子出版)

一九四件

映像使用(含番組提供)

三三件

貴重書複製(含デジタル)

三四一点

(二) 特定歴史公文書等

利用請求件数

四一〇件

利用決定件数 ※

四四六件

利用

二三九件

閲覧

二二八件

写しの交付

一一件

審査請求(平成三十年からの継続・裁決済み)

一件

簡便な方法等による利用

四一四件

簡易閲覧

三七〇九件

特別複写

四〇五件

特別撮影

一件

貸出し

一回 四件

原本の特別利用

〇件

移管元行政機関による利用

一八二〇件

閲覧者数

二六二人

※ 前年度の請求に対する利用決定も含めて計上(七九件)

共催展示会

鞍上にて駆ける近代 御料馬・主馬寮・天覧競馬

令和三年九月十一日～十一月二十一日 開催

(於…馬の博物館) ※公益財団法人馬事文化財団との共催

(三) 図書館

貸出

一二八三六冊

購入(図書)

一七〇冊

購入(非図書資料)

〇点

寄贈その他

二八三冊

(四) 古文書修補

未整理本

一点

五枚

既整理本

九七点

二三二一枚

公文書

五一五八点

三〇五枚

その他

七点 一三三枚

八 共催展示会

なし

(二) 調査

〔都内〕 学習院アーカイブズ、学習院大学史料館

〔都外〕 福井市郷土歴史博物館、藤樹神社、猪熊恩頼堂文庫

九 新型コロナウイルスに関する図書課の取組

新型コロナウイルス感染症の発生状況に鑑み、宮内公文書館及び図書寮

文庫は、次の期間、臨時休館又は閲覧の一時休止を行った。

なお、利用請求・利用申請などは、通常どおりお受けした。

臨時休館・閲覧の一時休止期間

令和三年四月二十六日～六月二十日

令和三年七月十二日～九月三十日

再開時は、人数制限や事前予約制による閲覧室の利用等とするなど、感染拡大防止対策を行った。

また、図書館は開館時間の一時短縮（新型コロナウイルス感染症対策）を令和三年四月一日～同四年三月三十一日の間行った。

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年度より開始し、現在は第四次編修事業（儀制編立太子、踐祚・即位、大嘗祭）を遂行している。本事業は十六ヶ年計画で、令和十年度に終了する予定である。令和三年度は、儀制編踐祚・即位二の編修を行った。

(二) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所、国立公文書館、国文学研究資料館

〔都外〕 京都御所東山御文庫、西尾市岩瀬文庫、皇學館大学神道博物館、

神宮文庫

(三) 受入図書・資料

・ 刊本 一〇三冊

・ 紙焼写真 一〇五件

〔編修課関係〕

一 実録編修室

香淳皇后実録編修

(一) 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は令和六年度であり、令和三年度は第十四年目に当たる。また、併せて皇族実録の編修を続行している。なお、昭和天皇実録の正誤表を作成し、令和三年七月二十日に公表した。

〔新収本目録〕

令和三年四月から令和四年三月まで、当部において整理した和漢図書を収録。
本紀要七十三号収書目録に続くものである。

二二三 勅撰集

古今余材抄(有欠) 釈契沖撰 江戸末期写(有栖) 四冊 有栖 五二一九
拾遺和歌集(卷一〜八(有欠)) 江戸末期写(有栖) 四帖 有栖 五二一八

二二三 家集

詠三十首和歌 一名 尊道親王御詠草 尊道親王御詠 曆心(康永頃) 尊道親王御筆他 原本 一卷 四〇七 一六

総記

〇二〇 類書(事彙・名数)

玉海(残二卷) 存卷一二(有欠)、
卷一三 増説鄂四〇、五雜組卷一三

宋 王心麟編

江戸前期写(九) 一冊 九 五三一九

三才図会目録器用類

江戸末期写(九) 一冊 九 五三二五

類書類拔書万姓統譜他

哲学

東洋哲学

一七五 経書

四書集註(一九卷) 大学章句中庸章句各一卷
論語集註一〇卷孟子集註七卷) 一名 四書章句集註

附 威仁親王御書留(二五枚) 宋 朱熹章句集註

文化七年版(有栖) 一〇冊 有栖 五二二〇
江戸若林清兵衛

和歌 連歌

二二〇 総説・雑書

和歌書様 一名 和歌秘抄・懷紙書様

天正一四〜一五年頃 九条兼孝写(九) 一卷 九 五二九

和歌灌頂次第秘密抄 江戸前期写(九) 一冊 九 五三〇五

二二四 撰集・御会

智仁親王御詠草并諸家書状 慶長元和頃 慶長元和頃 智仁親王・良恕親王御筆 阿野実顕自筆(桂) 一〇通 桂 三〇六五

二二四 撰集・御会

智仁親王御詠草類(詠十五首和歌) 慶長三年八月一日 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 一卷 桂 三〇五六

智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇五七

智仁親王御詠草類(詠十首和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本(桂) 一卷 桂 三〇五八

智仁親王御詠草類(禁裏御月次和歌) 慶長三年八月 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 一卷 桂 三〇五九

智仁親王御詠草類(詠十三首和歌) 慶長三年三月 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 一卷 桂 三〇六〇

智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 一卷 桂 三〇六一

智仁親王御詠草類(詠十首和歌) 慶長一年 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠草類(二十首点取和歌) 智仁親王御詠、細川藤孝添削 御筆原本等(桂) 二卷 桂 三〇六二

智仁親王御詠等、細川藤孝添削 細川藤孝筆(桂)	一卷	桂	三〇六三	木戸家三宮義胤自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治三年自筆(木戸)	一通	F一	一四三
智仁親王家仁親王御詠草等		桂	三〇六四	木戸家品川弥二郎自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆(木戸)	二通	F一	一三三
智仁親王・家仁親王御筆等(桂)	五八七点	桂	三〇六四	木戸家塩谷処自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆(木戸)	二通	F一	一三三
芸術				木戸家滋野清彦自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆(木戸)	三通	F一	一三七
書画				木戸家重見盛自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治一〇年自筆(木戸)	一通	F一	一三四
三一〇 概説・雑書				木戸家宍戸左馬之介自筆覚書(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治七年カ自筆(木戸)	一通	F一	一三五
秋萩卷釈文		明治期写(有栖)	一冊	有栖	五二二七			
歴史及伝記				木戸家改元記 一名道房公記別記 九条道房記	江戸前期写(九)	一冊	九	五三〇九
日本史				延宝改元記 一名兼晴公記別記 九条兼晴記	江戸中期写(九)	一冊	九	五三三三
四一四 戦記・物語				平家物語抜書(卷六) こかうの事	江戸末期写(有栖)	一冊	有栖	五二二七
四一五 記録				正保改元記 一名道房公記別記 九条道房記	江戸前期写(九)	一冊	九	五三〇九
杉栄三郎関係文書				時範記 承德三年二月三月 平時範記	令和三年 コロタイプ	一卷	B七	八八八
四一六 古文書				木戸家青木周蔵自筆連名書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治五年自筆(木戸)	一通	F一	二三四
右近衛府奏		文明八年	室町後期写(九)	一通	九	一七二二		
木戸家ケー・イー・シミット自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)				木戸家静間健介自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆(木戸)	一通	F一	一三二
				木戸家宍戸平五郎自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	江戸末期自筆(木戸)	一通	F一	一三〇
				木戸家静間健介自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆(木戸)	一通	F一	一三二
				木戸家品川弥二郎自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治五年カ自筆(木戸)	三通	F一	一三一
				木戸家司馬凌海自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	江戸末期、明治期自筆(木戸)	三通	F一	一三三
				木戸家ケー・イー・シミット自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆(木戸)	一通	F一	一三五

文書家 洪沢喜作自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治五年自筆 (木戸)	一通	F一	二二六	木戸家 杉浦某自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	慶応二年自筆 (木戸)	一通	F一	二二六
文書家 島地黙雷自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆 (木戸)	六通	F一	二二九	文書家 相原治人自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆 (木戸)	一通	F一	二五二
附参考書類 (二通)	明治期自筆 (木戸)	六通	F一	二二九	文書家 杉民治自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	慶応三年、明治二年自筆 (木戸)	三通	F一	二五三
文書家 島田助七自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆 (木戸)	二通	F一	二三八	文書家 智忠親王深曾木関係文書等 (元和、寛永頃、智仁親王等)	江戸末期自筆 (木戸)	二通	F一	二五一
文書家 島津伊勢等進物品目録 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	慶応二年カ原本 (木戸)	九通	F一	二四〇	文書家 某小一郎等追而書 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	原本 (桂)	一〇通	桂	三〇六六
文書家 島義勇自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期自筆 (木戸)	四通	F一	二四一	文書家 某新藏自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	江戸末期自筆 (木戸)	一通	F一	二二九
文書家 清水貞之丞自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	江戸末期自筆 (木戸)	一通	F一	二四二	文書家 源武夫自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	江戸末期自筆 (木戸)	一通	F一	二五〇
文書家 清水保右衛門自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	慶応二年自筆 (木戸)	一通	F一	二四四	文書家 レラン・シユリー書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治期写 (木戸)	一通	F一	二四七
文書家 下村俊自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治三年自筆 (木戸)	一通	F一	二四五	正保改元度往来書札 (寛永二二 (正保元) 年 九条道房等)	原本等 (九)	二冊	九	一〇一〇五
文書家 城明自筆建言書 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	明治六年自筆 (木戸)	一冊	F一	二四六	増史記評林 (二三〇巻補史記一卷首二巻) 明 凌稚隆編、明 李光縉増補 大郷穆・伊地知貞馨点	明治一四年活 (有栖)	二七冊	有栖	五二一五
文書家 白根多助自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)	文久二年自筆 (木戸)	一通	F一	二四九	法律及政治				
文書家 宍道恒樹自筆書状 (木戸孝允宛 諸家尺牘類内)					古代法制				

五一四 官職・位階

從二位正二位勘例 九条師孝写(九) 二通 九 一七三一

五一五 年中行事

大間書保元三年・四年 紙背 明応四・五年假名曆(有欠)

藤原公教作

三條西実隆力写 一卷 四〇七 一七

五一六 臨時儀式

安永御即位諸次第等光格天皇 原本・写本(九) 八点 九 一七四三

大殿春日詣次第拔書等 德治元年二月一九日 九条忠教

南北朝期写(九) 一通 九 一〇二〇四

改元勘号書 江戶前期写(九) 一册 九 五三二六

改元定次第等 江戶前期・中期写(九) 一〇点 九 一七二五

改元雑々事 九条輔実等写(九) 九通 九 一七二三

延改元次第等 九条師孝写(九) 三册 九 一七一九

改元仗儀難陳慶長度 江戶前期写(九) 一册 九 五三〇二

寛保改元革命定詞并年号勘文同難陳 江戶中期写(九) 一册 九 一七二八

元勘号書 九条道房写(九) 一册 九 五三〇七

享保改元難陳 江戶中期写(九) 一册 九 五三〇八

九条尚忠御直衣始並御宿侍儀 安政三年原本(九) 一帖 九 一七〇三

九条尚忠関白詔拜賀儀 安政三年原本(九) 一帖 九 一七〇二

九条尚忠着陣並初度長者宣儀 安政三年原本(九) 一帖 九 一七〇四

慶長仗議難陳 江戶前期写(九) 一册 九 五三〇三

元秘抄(四卷末一卷) 江戶前期写(九) 五册 九 五三〇〇

元秘別録自養老至寛永(六卷) 附紙野等 寛永二年写(九) 六册 九 五二九九

元禄度難陳 江戶中期写(九) 一册 九 五三〇六

国解并年号勘文奏聞次第 江戶後期写(九) 三点 九 一七三〇

後桜町天皇御即位勘物等宝曆三年 原本(九) 一九点 九 一七三七

御即位関係文書延享四年 桃園天皇 原本・写本(九) 一二点 九 一七四二

御即位関係文書并先例拔書等寛永二〇年 後光明天皇 九条道房等写(九) 一四点 九 一七四一

御即位雜文書 九条道房記等 江戶初・中期写(九) 四通 九 一七三四

御即位次第 附庭上舖設図・永正一六年御即位擬侍従交名 江戶中期写(九) 一册 九 一七二三

御即位次第 寛永二〇年 附 着礼服次第 九条道房自筆(九) 一帖 九 一七〇九

御即位次第 後水尾天皇 明正天皇 二条康道等 江戶初期写(九) 一册 九 五三〇四

御即位次第 宝永七年 中御門天皇 九条輔実自筆(九) 一帖 九 一七〇六

御即位次第 宝永七年 中御門天皇 九条輔実 江戶中期写(九) 一帖 九 一七〇一

御即位次第 後桜町天皇 九条尚実自筆(九) 一帖 九 一七〇五

御即位次第 無叙位儀 江戶初期写(九) 一帖 九 一七一

御即位神契の伝之事草稿類等 江戶中期写(九) 一帖 九 一七〇〇

真享四年四月二日等 九条輔実 原本・写本(九) 一〇点 九 一七四四

後桃園天皇御即位関係文書明和八年四月 九条尚実筆等原本(九) 七点 九 一七四五

治承改元詔書並勘文	江戸前期写(九)	一冊	九	五三二〇	中原師胤勘文兼国例	応永二三年 中原師胤勘申	江戸前期写(九)	一通	九	一七二一
執柄初度春日祭奉幣事京極殿、法性寺殿	鎌倉期写(九)	一通	九	一〇二〇三	中御門天皇御元服式草稿等	原本・写本(九)	一三二点	九	一七四〇	
正徳改元記草稿等	九条兼晴・同師孝作	六冊	九	一七二〇	中御門天皇御即位次第宝永七年	九条輔実自筆(九)	一冊	九	一七一八	
正徳改元次第等	正徳元年 二条綱平・九条師孝作	四冊	九	一七二七	中御門天皇御即位次第宝永七年	九条輔実自筆(九)	一帖	九	一七〇七	
正徳度難陳	并申詞 參勤人々留 九条師孝・二条綱平作	一冊	九	五三一	二条綱平礼服御覽列書	原本(九)	一通	九	一七三九	
正保度勘号勘付字書文	正徳元年 九条師孝写(九)	一冊	九	五三一	東山天皇御即位關係文書貞享四年	原本・写本(九)	一点	九	一七四八	
正保度就勘号考諸本文	舟橋相賢等編	二冊	九	五三二〇	宝永度年号勘文留	万里小路淳房自筆等(九)	四点	九	一七三五	
親王御元服次第	寛文二年二月一日 識仁親王	一冊	九	五三二二	明和度改元諸次第等	宝曆一四(明和元)年 九条尚実等写(九)	八点	九	一七二四	
親王御元服次第(後欠)	九条兼晴自筆(九)	二冊	九	一七二四	礼服御覽散状	明曆二年正月一九日 明曆二年記 原本(九)	一通	九	一七三八	
辛酉改元次第類	江戸中期写(九)	六帖	九	一七二六	礼服御覽次第	寛文三年 二条光平作 寛文三年写(九)	一冊	九	一七一五	
即位關係雜文書	徳治、寛文作 原本・写本(九)	六帖	九	一七四六	礼服御覽次第	寛文四年 二条光平作 江戸初期写(九)	一冊	九	一七一七	
即位次第	附 雨儀例・於八省奏宣命例 室町期写(九)	一帖	九	一七一〇	礼服御覽次第	貞享四年 東山天皇 江戸初期写(九)	二枚	九	一七三三	
着礼服次第	九条兼晴写(九)	一枚	九	一七三二	陵名附廟号崩御殿名諡号并年号改元依旨	江戸前期写(九)	一冊	九	五三一八	
天明度改元次第并難陳	安永一〇(天明元)年 江戸後期写(九)	二点	九	一七二九						
東宮御元服次第等	永久、明和作 江戸中期写(九)	一七点	九	一七四七						

〔マイクロフィルム等目録〕

東山御文庫本

(書名)

(員数)(函号)(コマ数)(整理番号)

飛鳥井雅重誓状	一通	一八三・四	三	八七六	御習字手本	一通	一八三・三七	二	八七七
飛鳥井雅重誓状	一通	五・五	三	八七六	御習字手本	三通	一八三・三八	八	八七七
飛鳥井雅重誓状	一通	一八三・四	三	八七六	御入記目録	一綴	一	六	八七六
飛鳥井雅重誓状	一通	五・七	三	八七六	御入記目録	一綴	二・一	六	八七三
姉小路公文誓状	一通	一八三・四	三	八七六	御入記目録	一綴	三・二	三	八七三
阿野公繩請文	一通	七・七	四	八七六	御入記目録	一綴	三・一	一	八七六
有栖川織仁親王御消息	一通	一八三・四	三	八七六	御入記目録	一綴	四・一	八	八七三
有栖川宮音仁親王御誓状	一通	八・七	三	八七六	御入記目録	一綴	一五・一	六	八七三
石山基名誓状	一通	一七四・四	三	八七六	御書付	一綴	一七・一	八	八七六
伊勢物語	一通	三・三	五	八七六	歌句拔書	一綴	一七四・一	八	八七三
一条兼香誓状	一通	一八三・四	三	八七六	神楽和琴譜献上例書	一通	一七四・二	二	八七七
一条輝良勅問申詞	一通	五・二	三	八七六	花山院兼濟誓状	一通	一七四・二	二	八七七
一条道香誓状	一通	一七四・四	五	八七六	風早実種誓状	一通	一八三・四	三	八七六
詠歌一鉢	一通	三・七	七	八七六	歌道教訓書	一通	七・二	五	八七六
鄂曲御稽古先例書	一通	一七四・四	五	八七六	歌道御伝授誓状案	一通	一八三・四	一	八七五
鄂曲御稽古先例書	一通	五・三	五	八七六	歌道書	一通	一七四・四	一	八七七
御香	一通	一七四・四	一八	八七六	歌道書	一通	三・三	三	八七七
御香書付	一通	一七四・二	五	八七七	歌道伝授御沙汰書	一通	一七四・四	四	八七六
御習字手本	一通	一七四・二	四	八七七	歌道伝授御沙汰書	一通	一八三・四二	三	八七七
御習字手本	一通	一七四・一	四	八七七	歌道伝授御沙汰書	一通	一八三・四	四	八七七
御習字手本	一通	一七四・一	四	八七七	歌道伝授御沙汰書	一通	一八三・四	三	八七七
御習字手本	一通	一七四・一	四	八七七	歌道伝授之箱御封請状	一通	三・一	四	八七七
御習字手本	一通	一八三・二五	一九	八七七	紙小捻	一通	一八三・四	四	八七七
御習字手本	一通	一八三・二五	一九	八七七		一通	一八三・四四	四	八七七
御習字手本	一通	一八三・二六	二〇	八七七		一通	一七四・一	六	八七七

賀茂祭還立儀並御幣御覽次第	二通	一七五・二	六	八七七	後桜町天皇御消息	一通	一七五・四	五	八七六
烏丸光胤奉書	一通	一八三・四	三	八七八	五十音図並夢庵かなつかひ	一鋪	一七五・四	四	八七九
烏丸光胤奉書	一通	一八三・四	三	八七八	五条家代々略譜	一通	一七五・二	四	八七七
烏丸光榮歌学書	一帖	一七五・二	二二	八七七	近衛内前誓状	一通	一八三・四	三	八七七
烏丸光政言上書	一通	一七四・四	六	八七九	近衛内前誓状	一通	一八三・四	四	八七八
烏丸光政消息	一通	一七四・四	四	八七九	御包紙	一通	一七五・四	六	八七九
閑院宮典仁親王御消息	一通	一七四・四	五	八七九	御本供進目録	一通	一七五・二	三	八七三
閑院宮直仁親王誓状	一通	一八三・四	三	八七七	御本不足目録	一枚	一七五・二	六	八七八
漢字読ミ方	一通	一七五・二	三	八七七	御本不足目録	一通	一七五・二	三	八七三
京極宮公仁親王御誓状	一通	一八三・四	三	八七八	御本不足目録	一枚	一七五・二	三	八七三
京極宮家仁親王御請文	一通	一八三・四	三	八七八	御本不足目録	一通	一七五・二	三	八七三
京極宮家仁親王御誓状	一通	一八三・四	三	八七八	御本不足目録	一通	一七五・二	三	八七三
恭礼門院御消息	一通	一七五・四	一六	八七九	桜町天皇宸翰写	一通	一八三・四	四	八七七
九条尚実詠歌誓状	一通	一八三・四	四	八七八	桜町天皇桃園天皇後桜町天皇古今等御伝授日拔書	一通	一七五・二	三	八七七
九条尚実勅問申詞	一通	一七四・四	六	八七九	貞子勅問申詞	一通	一七五・二	五	八七九
光格天皇楽御稽古始日拔書	一通	一七三・二	三	八七七	賢子勅問申詞	一通	一七五・四	五	八七九
光格天皇古今等御伝授日拔書	一通	一七四・二	三	八七七	三条西実称請文	一通	一八三・四	三	八七八
光格天皇勅作香疊紙	一疊	一七四・二	六	八七九	三条西実称誓状	一通	一八三・四	四	八七八
小刀	三口	一七五・二	一五	八七七	三部抄等切紙御伝授先例書	一通	一七五・二	五	八七七
古今集	一冊	一七五・五	一三七	八七六	四書	二冊	一七五・二	二五九	八七七
古今和詞集聞書 上	一冊	一七五・二	六六	八七七	四声字林集韻大全	一冊	一七五・三	二二	八七七
古今和詞集聞書 下	一冊	一七五・二	六九	八七六	下草	一冊	一七五・五	一九	八七六
後愚昧記	一卷	一七五・五	八	八七七	芝山重豊誓状	一通	一八三・四	三	八七七
					袖中抄目録	一通	一七五・七	四	八七七

入木道御伝授之御書籍御附札	一通	一八三・二三	五	八七七	庭田重熙誓状	一通	一八三・四 五・四	四	八七七
青蓮院宮尊真法親王御消息	一通	一七四・四 三三・五	六	八七六	能書方額字伝授誓状	一通	一八三・三	七	八七七
書法	一卷	一八三・二九	三〇	八七七	能書方七ヶ条口決伝授誓状	一通	一八三・二	七	八七七
新撰貫之髓腦・愚秘歌躰並八代集秀逸	一帖	一七四・四 三八・一二	七〇	八七六	八条隆英誓状	一通	一八三・四 五・九	三	八七七
醍醐冬基誓状	一通	一八三・四 五・六	三	八七八	八条隆英奉書	一通	一八三・四 八・一	五	八七八
大全早引節用集	一冊	一七五・三・二三四五	八七六		葉室頼胤誓状	一通	一八三・四 五・四	三	八七八
鷹司輔平勅問申詞	一通	一七四・四 三三・八	六	八七六	寿子勅問申詞	一通	一七四・四 三三・〇	五	八七六
高野隆古誓状	一通	一八三・四 五・七	三	八七七	平松時行請文	一通	一八三・四 八・六	三	八七八
中右記	四六冊	二・二・二九 一七四・一 一七四・一	二二五 一三	八七八 一三	広橋兼胤誓状	一通	一八三・四 五・三	五	八七八
勅点者例書	一通	一七四・一 一五・四	三	八七七	広橋兼胤誓状	一通	一八三・四 七・五	四	八七八
勅点者例書	一通	一七四・一 一五・五	二	八七七	伏見宮家御相統御下問書写	一通	一七四・四 三三・三	四	八七八
勅点者例書	一通	一七四・一 一五・六	四	八七七	坊城俊逸誓状	一通	一八三・四 五・五	三	八七七
定家卿加奈之伝並仮名遣	一帖	一七四・四 三八・一二	四九	八七六	堀川院百首題	一通	一七四・一 一〇	五	八七七
手尔波大概抄歌道深秘並和歌てにをはの秘事	一帖	一七四・四 三八・一四	五五	八七六	水無瀬師成請文	一通	一八三・四 八・八	三	八七八
内侍所聖廟御法楽御組題	二通	一七四・二九	七	八七七	武者小路実岳請文	一通	一八三・四 八・〇	三	八七八
中院通枝誓状	一通	一八三・四 五・三	三	八七七	武者小路実岳誓状	一通	一八三・四 五・三	三	八七八
長橋局誓状	一通	一八三・四 五・一	四	八七七	明月記	一〇冊	一七四・一 一〇	五二九	八七三
中御門天皇桜町天皇桃園天皇楽御稽古始日拔書	一通	一七四・一 一七一	四	八七七	明月記	二五冊	一七四・一 一〇	一五三	八七三
難波宗建請文	一通	一八三・四 八・二	三	八七八	明月記	一卷	二・六	五六	八七六
匂袋裂	二裂	一八三・二 一〇	九	八七七	桃園天皇御封紙等	六点	一七四・八	九	八七七
西洞院時名請文	一通	一八三・四 八・五	三	八七八	柳原光綱誓状	一通	一八三・四 五・〇	三	八七八
西洞院時名誓状	一通	一八三・四 五・三	三	八七八	らりるれろ冠歌	一冊	一七四・四 三八・九	一二	八七九
二条宗基誓状	一通	一八三・四 五・五	三	八七八	琉球塗々板	一面	一七四・一 三五	三	八七七

冷泉家家伝筥開見年齢書	一通	一七〇・一 一五二	二	八七七
冷泉家家伝筥開見例書	一通	一七〇・一 一五一	四	八七七
冷泉為則御製拝見由来書	一通	一七〇・一 一五三	二	八七七
冷泉為村誓状	一通	一八三・四 一六六	三	八七八
冷泉宗家誓状	一通	一八三・四・六 一七四	五	八七八
和歌口伝集	一冊	一七四・四 一七〇・三	七六	八七九
和歌大意之事和歌淵底秘抄並和歌口伝	一帖	一七四・四 一七〇・三	三九	八七九
和漢年欄万代箋	一折	一七〇・一 一七〇・一 一七〇・一	五	八七七

東山御文庫別置本

安永御払帳	一八冊	九六	九五〇	八七一
寛政御払帳	一二冊	九八	八二二	八七三
享保御払帳	二四冊	九二	八九五	八七五
享和御払帳	三冊	九九	一九四	八七五
元文寛保延享寛延御払帳	二一点	九三	八二〇	八七五
仙洞御払帳	七冊	八八	一八五	八七四
仙洞御所女房日記 寛政六年〜文化一〇年	九七冊の うち八三冊	八七	一〇四六	八七五
天明御払帳	一四冊	九七	五七九	八七二
文化御払帳	一四冊の うち六冊	九二	三四二	八七六
宝永正徳御払帳	三三冊	九一	五〇九	八七五
宝暦御払帳	一八冊	九四	八八〇	八七五
明和御払帳	六冊	九五	三六一	八七〇

書陵部本

マイクロフィルム

県召除目次第 後陽成天皇御作	一冊	F一〇	九	八六九
隠岐国造駅路鈴由緒書一巻 江戸末期写	一冊	二〇九 七〇六	一〇	八六九
織仁親王美仁親王 附外包紙家仁親王職仁親王 御猶子関係文書 内包紙典仁親王広橋兼胤 原本	五通	桂 三〇二八	二〇	八六九
御鞠場之記 享保度安永 難波宗建 度禁中院中三巻 宗城記 江戸末期写	一冊	一六三 八三五	三五	八六九
関東御鞠装束御献上諸式并本 文化二 祥顕 使副使江戸上下諸人用勘定帳 五条為定 明治写 原本	一冊	一六三 八一八	二〇	八六九
菅葉天保二 一名定日記 五条為定 明治写	二九冊の うち一冊	四五五 一〇六	一八二	八六九
閨範四巻 明呂坤註 明版(宝善堂)	四冊	C四 二七	一八九	八六九
乾象図説一巻 葡湯若望撰 清写 清徐光啓編	一冊	四〇三 五六	三二	八六九
実麗卿記 文政一(明) 橋本実麗記 大正六(明) 七年写	四三冊の うち一冊	二五七 一六八	九〇	八六九
三五要録 藤原師長撰 鎌倉期 伝鷹司兼平等写	一二巻の うち一巻	伏 九三一	七七	八六九
史記一三〇巻 駿河御 漢司馬遷撰 永正一五三條 西実隆模写	四三冊	四〇一 八六	二〇五七	八六九
詩集伝一〇巻 宋朱熹撰 元版 (元許謙音釈) (補写)	四冊の うち一冊	五五四 二六	四七	八六九
蹴鞠之記一巻 飛鳥井雅章撰 江戸末期写	一冊	二〇七 一五〇	一二	八六九
春秋経伝集解第二巻 晋杜預撰 清原宣賢写	一冊	五五六 二〇	八三	八六七
春秋諸伝会通二四巻 読春 元李廉輯 元至正一年重 版(崇川書府)	一五冊の うち一冊	五五四 二九	三七	八六八
貞観政要一〇巻 文禄四釈梵舜写	五冊の うち一冊	五五六 二九	五二	八六八
尚書一三巻 漢孔安国伝 室町中期写	四冊	五五六 二二	二四六	八六七

晋書一三〇卷 音義三卷	唐太宗御撰 何超音義 (銅活)	朝鮮版 五四冊	四〇二 三八 三八七五	八六〇九 (一五)							
静寛院宮日記	親子内親王記 明治御筆原本	五冊の うち一冊	五〇八 六〇	六三 八〇八							
前漢書一二〇卷 古訓点	漢班固撰 唐顔師古註 (補写)	三五冊の うち一冊	四〇二 三	一〇九 八〇八							
大学一卷	宋朱熹集註 清原宣賢点 清原業賢写	一冊	五五六 一九	三一 八〇七							
大方広仏華嚴経八〇卷	附入不思議解脱境界 普賢行願品一卷 唐実又宋版 難陀訳	二〇帖の うち一帖	四五〇 一	九二 八〇八							
阿波高越庄八幡宮置文写一卷	天保二写	一冊	二〇六 二二〇	一四 八六九							
二条昭実書状	附包紙 二条昭実記	自筆原本	三通	四 六六九							
日光御参向之節 宮中蹴鞠上覧記	東照宮二百回忌 文化一二	文化一二写	一六三 八一九	三四〇 六六一							
鞠日記一卷	慶安四飛鳥井雅章写	一冊	一六三 八五七	二〇 六六九							
鞠之記一卷	飛鳥井雅光記	自筆原本	一六三 八二六	三八 六六九							
通富卿雜誌万延二	中院通富記	自筆原本	四一五 二四二	七六 八六九							
凌雲集	小野岑守等編	写	二六六 七六九	二九 八六九							
陵墓の考ども	享保一八 神皇正統記 河泉撰 助等編	中川平 諸陵寮写	大正一三 六九二	五三 八六九							
論語一〇卷	一名 円珠経 魏何晏集解	南北朝期写	五冊の うち一冊	五五五 一三一	一四〇 八〇八						
若宮御方八条宮 御猶子一件文書	附 外包紙等 智仁親王等	原本	八点 三〇三二	三八 八六九							
デジタルデータ											
	(書名)	(員数)	(函号)	(コマ数)	(整理番号)						
白馬奏奏文	明応(延宝)	延宝	江戸末期写	一〇通	八八二	四一	八六九八				
白馬節会舞妓交名貞亨二	附坊家	平田職	直記原本	一軸	一一三	九	八七八				
位記之写	方仁親王天文五 藤原良連奏広遠慶長七	文化五写	文化五写	一軸	一六九	一七	八七七				
維新関係諸文書	留差出書 建言達	江戸末期写	江戸末期写	一軸	二〇〇	一七	八七三				
一条昭良大職献表之事		江戸末期写	江戸末期写	一枚	二〇三	八	八七三				
一条道香関白詔書覆奏宝曆五		江戸中期写	江戸中期写	一軸	一六七	七	八七九				
歌合記一卷	寛永一六 智忠親王記	原本	原本	一冊	五〇三 二二八	二二	八二九				
空勘文章		文化七写	文化七写	一軸	一五二	一三	八六九				
永享度大嘗会関係文書八卷		原本写本	原本写本	八点	五一 一〇八	六二	八七〇				
詠夏十五首	附 稽古和歌 鷹司政通詠	自筆原本	自筆原本	一軸	一七二	一〇	八七九				
淵醉記断簡正和二		貞成親王御筆	貞成親王御筆	一卷	一一三	九	八七〇				
扇図春日権現験記絵巻		江戸末期写	江戸末期写	一軸	一六六	九	八七九				
Otsu	Prince Peter 編	原本	原本	一冊	三〇三	四九	八七三				
大間書心保二		九条道家等写	九条道家等写	一卷	九 三三三	九七	八八〇				
御挿頭花洲浜伺絵形	嘉永元	嘉永元写	嘉永元写	一綴	五一六 二五一	三四	八七〇七				
改元並改曆詔書覆奏	寛延 宝曆	江戸中期写	江戸中期写	一軸	一六八	一五	八七九				
改元部類記	承応四(明暦) 三東園基賢写	伏	伏	一五冊	二〇八	三七二	八七三				
神楽歌安倍本	八俣部重種著	天保八 高橋俊彦写	天保八 高橋俊彦写	一軸	一一九	二〇	八七八				
かつら勸物		江戸末期写	江戸末期写	一軸	二〇一	一四	八七三				
官方吉書並見参目錄	慶長 元和 附 心覚 江戸初期写	八枚	八枚	八枚	一九四	三〇	八七八				

管見記 <small>寛治五、大永二</small>	平安(室町期)原本写本	一〇五卷のうち五卷	F 一一	一	二七七	六六四、八七三	御即位記並絵図	江戸中期写	三点のうち二点	五二二、二六七	五五	八八九	
官中雑事先触関白宣旨文久三	文久三写本	一枚	C 八	一八八	八	八七一	後藤祐乘系図	江戸末期写	一軸	C 八	二二八	八	八七一
冠之図	江戸末期写	一軸	C 八	一四七	八	八六六	金堂本仏修治記 <small>倉續、関寺親、意、量、縁、起、等、置、寺、異、相、等、事、大師御作、覆、日記</small>	積慶自筆 政記原本	一卷	九	一四	二三	八六三
鑑要綱目歴代紀年考一卷	明袁黄編 陳仁錫校	江戸中期写	一冊	二〇五、二九〇	二六	八七三	貞成親王御筆歌書類	御筆原本	一卷	伏	五五一	一三	八七〇
議参分課並議行両官規則	明治写	一軸	C 八	一九七	一〇	八七二	三条内府記久安六 一名 公教公記	鎌倉期写	一卷	九	一〇九	九	八六三
几帳古図	写(極彩)	一軸	C 八	一五一	六	八六六	三位中将拝賀部類	鎌倉期写	一卷	九	二〇〇	一七	八六三
凶事之時卷櫻勘例	江戸中期写	一軸	C 八	一七七	一三	八六七	史記評林 <small>一、三〇卷、明凌稚隆編、李光縉增補、都八尾甚四郎</small>	鎌倉期写	一卷	九	二〇〇	一七	八六三
清原重憲記	江戸末期写	四軸	C 八	一七六	一九一	八七三	自讃歌注孝範注 <small>附、極書、木戸孝範注、慈運親王御筆</small>	室町期補写	一帖	一五二	四二〇	八五	八七〇
九条家文書	平安(室町期)原本写本	九	九	一〇六	五七	八七四	地蔵菩薩本願経	鎌倉期写	一卷	九	四	一四七	八七三
九条尚忠関白詔勅安政三	原本	二枚	九	一六三七	五	八七七	下総御料牧場記念写真帳	御料牧場編	二冊	二七四	四四一	二七三	八八五
九条満家公引付 <small>永享二、五、一名、後三、縁院、文安四、六、一名、殿引付</small>	九条満自筆家記原本	二冊	九	一五八三	一〇〇	八八〇	笏並劍之事	江戸中期写	一軸	C 八	一八〇	一九	八六九
九条良経拝賀并内覧宣下記 <small>建仁一名、橋以、鎌倉、二、四、以、経記</small>	期写	一卷	九	一九四	一六	八八九	准后親王座次之事	江戸中期写	一軸	C 八	一六三	一二	八六七
内蔵寮請奏之形	江戸末期写	一枚	C 八	一九二	一四	八七一	入木道誓紙案文 <small>延宝七、寛保、一、一、文化元、房熙、鷹司政通</small>	原本	一軸	C 八	一九六	一四	八六九
桂光院宮道之記及和歌	智仁親王御筆原本	一軸	四五七	一八〇	一七	八七三	諸唄図集	江戸末期写	三軸	C 八	一五三	六五	八六六
敬田院縁起 <small>一名、四天王寺御、手印、縁起</small>	建長四写	一卷	九	一五	三〇	八六三	小之大事	江戸中期写	一軸	C 八	一三五	一〇	八七三
元文三年大嘗会調度之図	江戸中期写(彩色)	二軸	C 八	一五六	六九	八六六	青蓮院門跡皇族御伝一卷	吉水寛昌編	一冊	一一	二二五	九六	八七三
香道目録	江戸中期写	一軸	C 八	二〇五	三四	八七二	職原鈔私記二卷	正保五版(京都林甚右エ門)	四冊	二二六	一〇六	一六四	八七〇
孝明天皇御葬送泉涌寺供奉外雜書留	江戸末期写	一軸	C 八	一九八	八	八七二	校書籍来歴志後編	池田晃淵小笠原長育撰	二冊	一〇二	一四八	九八	八六四
恒例公用年料 一名 朱墨并蛙抄	江戸末期写	二軸	C 八	一二五	二三	八七一	白河天皇御即位記	源経信記	一軸	C 八	一四八	一〇	八七三
固閑木契	九条輔実写	四点	九	一五八四	二一	八七〇	神饌次第之事	嘉永元鷹司政通写	三軸	C 八	一一一	七三	八七一
古消息	室町期写	一軸	谷	三七四	九	八六四	新撰姓氏録三〇卷	万多親王等奉勅撰	一冊	二七一	三九〇	七六	八三〇
古図類集	写	一軸	C 八	一六五	二六	八六七	新撰姓氏録	万多親王等撰	一冊	二七二	五二五	八〇	八三〇
古宣命 <small>治承四、万治二</small>	室町期(江戸初期)写	一軸	壬	一〇〇八	四三	八七〇			一冊	二七二	五二五	八〇	八三〇

神武必勝論三卷	平野国臣著	明治二〇石膏版	三冊	五〇〇 一〇一	八七	八七〇九	鷹司政熙右大将並安永四 附奏慶等日 時勘文	原本	四枚	C八	一八九	三一	八七八一
振鈴寺縁起	寛元四釈慶政記	自筆原本	一卷	九 二八	九	八六九三	鷹司政熙筆書画	自筆原本(絹本淡彩)	一軸	C八	一九五	七	八六九八
石帯図	文政七写		一軸	C八 一六四	一一	八六九七	鮎之図	江戸末期写	一軸	B六	二八三	七	八七三四
千観内供八ヶ条起請	合綴惠心僧都四十 一ヶ条起請	积千 积慶 観記 政写	一卷	九 一〇	三三	八六九三	立文	江戸初期写	一軸	C八	一七六	一六	八六九七
千家表代々花押	江戸中期写		一軸	C八 一二六	六	八七八一	種通公記別記天正二三	九条種通記 自筆原本	一冊	九	一六九九	四〇	八六九五
撰集抄九卷 积田位著	慶安三版(沢田庄左衛門)		九冊	一一一 三四六	二九七	八七〇八	秩父巡拝図会	竹村立義撰 江戸末期写	五冊	一六五 一七九	二三四	八六九五	
大饗雜事定文	鎌倉期原本写本		一卷	九 一三〇	五四	八六九三	中古几帳之図	江戸中期写(彩色)	一軸	C八	一四八	七	八六六六
醍醐寺縁起	正安元积定誉写		一卷	九 二一	一八	八六九三	天保三年補任留	天保三写	一軸	C八	一七八	九三	八六九七
大嘗会仮名記応永三	一名成恩寺 一条経	江戸末 期写	一軸	C八 一五八	六八	八七六一	高雄 山 天満天神影像	江戸末期写(着色)	一鋪	C八	一三三	三	八七〇七
大嘗会御禊行幸抄	南北朝期写		一卷	九 二三四	一九	八六九三	踏歌節会式	江戸初期写	一軸	C八	一五七	七	八七八三
大嘗会辰日豊明節会次第文永一一	江戸末期写		一軸	C八 一五五	一二	八七八三	刀剣図	写	一軸	C八	一六一	一一三	八六九六
大正御大礼主基斎田写真帖	香川県内 務部編	大正五 コ	一冊	B八 七七	一二七	八七〇九	当色之事	江戸末期写	一軸	C八	一七五	七	八六九七
大嘗祭図	江戸末期写		一枚	鷹 一五一	六	八六九六	東大寺八幡宮神輿事二付院宣並奉書	江戸末期写	一軸	C八	一七〇	七	八六九七
代始除目被忌事	鎌倉期写		一卷	九 四二八	一五	八七三三	三条遠雁奏箏之図	文政二土岐濟美写	一軸	C八	一六二	一二	八六九七
当麻寺流記 附 当麻曼荼羅経文	鎌倉期写		一卷	九 三一	一九	八六九三	日王苑寺十二箇条起請念仏三昧	文治二写	一卷	九	三七	二五	八六九三
鷹司兼熙墨蹟	自筆原本	一卷一幅	C八 一七	一七	八七一一	任大臣大饗雜事定文案	原本	一卷	九	五〇九	一一	八六九三	
鷹司輔平叙任宣旨	宝曆四 一三	原本	七通	C八 一八四	一八	八六九六	拝賀之吉書案	元弘文明 大永慶長	一通	C八	一八三	五五	八六九六
鷹司信尚教平房輔並二条康道節会付行着陣吉書	原本	七枚	C八 一九一	三四	八七一一	白氏文集断簡卷第一六	唐白居易	鎌倉期写	一枚	九	一〇〇九二	三	八七〇七
鷹司房輔詠歌並雜詠	自筆原本	一軸	C八 一一九	一〇	八七一一	琵琶葦多頭丸記	鷹司政通記	自筆原本	一軸	C八	一六〇	一一	八六九六
鷹司房輔関白宣下之時献表	五条為庸	寛文八写	一通	C八 二〇二	一〇	八七一一	不勤佃田事	鎌倉末期写	一卷	九	四八七	三七	八八一九
鷹司房輔撰政奏慶之時留書寛文四	寛文四写		五通	C八 一八七	三五	八六九六	武家五壇法記観応元	积寛雄記	一軸	柳	二九四	二五	八六九五
鷹司房輔任槐文书	自筆原本	四通	C八 一九〇	二六	八七一一								

伏見邦尚親王息出家還俗後補親王事勅答下書	鷹司房輔記	自筆原本	一通	C八	一八六	八	六六九	弓袋裏目雁股等図	写	一軸	C八	一五〇	八	六六九	
藤原基実三位少将拝賀記	信範卿記、兵範記、平信、鎌倉人事記、平兵部記	筆記	一卷	C八	一九九	二四	八七三	六国列香五味之伝書	江戸中期写	一軸	C八	二〇四	一六	八七三	
賦税雑勘		写	一軸	C八	一七九	八三	六六九	冷泉為則詠	附等覚詠、附為理消息	冷泉為理写	一軸	C八	一七三	一三	八六七
文正大祀雜要		写	一軸	C八	一五九	二九	八七〇七	歴代残闕日記	附索引、附目録、(有欠)	黒川春村編	明治一八、一九年写	二冊のうち四三冊	二五九	一八二	三三四五
宝冠図	文化三松岡辰方写	一折	二〇九	五	八七〇七	蓮華王院供養部類記長寛一	附建久二	鎌倉期写	一卷	九	四一	五五	八六三	八六三	
坊家奏	延徳三寛永二舞妓行列	江戸中期写	三通	C八	一九三	二四	八八一	和歌口伝採要	鷹司政通記	自筆原本	一軸	C八	二〇	八	八八一
鳳笙秦箏調法		江戸中期写	三軸	C八	二〇六	二五	八七三	和歌雜考	鷹司政通著	自筆原本	一軸	C八	一七四	三三	八六七
鳳笙葱華輦腰輿絵図	江戸末期写(彩色)	三軸	C八	二〇七	二七	八七三	和歌雜抄	高松保実写	江戸末期写	八軸	C八	一七一	一三	八六七	
北山抄断簡卷第七	藤原公任撰	平安末期写	一枚	九	一〇〇九	五	八七〇七	和琴譜							
法華懺法	藤原師長伝	元応元写	一冊	柳	七四	四五	八六五								
堀河親賀等書状	附 皇太后宮職人名	原本	一軸	C八	一九九	一三	八七二								
本院御落飾記	明德一名崇光天皇御落飾記、永行卿記	高倉永室町行記	一幅	C九	七	三	八七〇七								
鞠扇古図		江戸末期写	一軸	C八	一五四	八	八六九								
道房公記	寛永一、正保四、大札一覽草稿	九条道房記	一五点のうち一卷六冊	九	五二九	四八七	八七三								
壬生家家領関係文書	建久、天正	原本写本	七軸	F九	六七	三九一	八三〇								
紫式部石山詣	紫式部影、附	九条植通	三枚	九	一六八九	一〇	八七三								
凶幅関連文書	一名瑞夢、包紙	九条兼孝等	四綴	五二	一〇九	一六八	八七〇九								
明治改元文書		原本	一軸	C八	一四九	八	八六六								
元結図		写	一軸	C八	一四九	八	八六六								
矢継之図	肥前国阿蘇宮司家伝	文化一四写	二枚	C八	一八五	一一	八六九								
山崎妙喜庵数寄屋図		天保三写	一軸	C八	一二七	一二	八七一								

〔貴重書複製目録〕

書名	複製本 頁数	函号	請求番号	複製目録	冊数	複製本 頁数	請求番号
青森県写真帖	一冊	B 八	電子 三	高松宮兩殿下御渡欧記念写真帖	一冊	B 一	電子 三
石川県写真帖	一冊	B 八	電子 三	大明会典	七〇冊	四〇二	三三七
鶴駕御渡欧写真帖	一冊	B 二 一一五	電子 三	高松宮兩殿下御渡欧記念写真帖	一冊	B 一	電子 三
各種写真一二一	一冊	B 九 二四〇	電子 三	谷森靖斎著書目録	一冊	三五〇	二六二
鹿兒島県写真帖	一冊	B 一 三二	電子 三	張可庵先生疏稿	六冊	四〇二	三三四
賀茂神匣書籍目録	一冊	三五〇 八八	電子 三	朝儀部類大綱	一冊	桂	四三六
閑院宮載仁親王御渡台御巡視写真帖	一冊	B 八 一一八	電子 三	銚子乃景色	一冊	B 八	電子 三
木曾世伝御料地写真	六點	B 九 二二三	電子 三	通典 三〇〃三八	九冊	四〇〇	朱 一五
北山行幸記	一冊	三五〇 五四三	電子 三	殿中要略	一冊	三五〇	四三四
愚秘鈔	一冊	一五〇 五八六	英 四	日本紀問答	一冊	三五〇	四三三
憲章類編	二〇冊	四五八 一五	英 四	年中行事略侍中要	一冊	三五〇 五九二	四三五
兼六園写真帖	一冊	B 八 一一四	電子 三	北海道写真帖	四冊	B 九 一四	電子 三
古今韻会挙要小補	二〇冊	四〇一 六一	電子 三	松島写真帖	一冊	B 八 八六	電子 三
五節大嘗会中次第	一冊	一七一 三二七	電子 三	嘉仁親王石川県下行啓記念写真帖	一冊	B 八 一四〇	電子 三
滋賀県写真帖	四冊	B 九 一〇	電子 三	旅順表忠塔建設写真帖	一冊	B 一 八九	電子 三
史綱要領	八冊	四〇二 四九	電子 三	歴代史纂左編	一〇〇冊	四〇二 九四	三三六
職原家伝秘録	七冊	一七三 一一三	英 四				
職原鈔	一冊	一七一 三三〇	英 四				
新撰髓腦	一冊	一五〇 六二三	英 四				
隨筆	一冊	二〇六 五七	英 四				